

令和5年9月定例会市議会市政報告

令和5年第4回釧路市議会9月定例会の開会にあたり、6月定例会以降の市政の概要についてご報告申し上げます。

最初の報告は、「**姉妹都市60周年における鳥取市への訪問**」についてであります。

昭和38年10月4日に鳥取市及び湯沢市と姉妹都市提携を結んでから、本年で60周年を迎えます。

長きにわたる友好の絆をさらに深めるため、今年度は様々な取り組みを行うこととしており、この一環として、私をはじめ、宮田副議長並びに姉妹都市等交流促進議員連盟の各議員、「釧路鳥取傘踊り保存会」の皆様、総勢25名で、8月13日から15日までの日程で開催された「鳥取しゃんしゃん祭」に併せて鳥取市を訪問いたしました。

滞在中は、鳥取市役所へ深澤市長を表敬訪問したほか、コロナ禍後4年ぶりに中心市街地で通常開催された「鳥取しゃんしゃん祭前夜祭」では、「釧路鳥取傘踊り保存会」がオープニングアクトとして、踊りを披露いたしました。

さらには、鳥取市で行っている60周年を記念する講演会やパネル展なども拝見させていただき、改めて両市の歴史的、文化的なつながりを互いに実感することができたものと考えております。

今後におきましては、10月の「釧路大漁どんぱく」に併せて、鳥取市及び湯沢市の両市から市長をはじめとする訪問団に来訪いただくこととなっており、どんぱくのオープニングにおいて、両市を紹介する場面を設け、市民の皆様には姉妹都市について知っていただく機会としてまいりたいと考えております。

また、来年2月に開催される「犬っこまつり」に併せて、湯沢市への訪問を予定しているほか、互いの名産品を学校給食で提供するなどの交流を実施してまいります。

市といたしましては、先達が道を切り拓いていただいたこの両市との交流の歴史をしっかりと後世にも伝え、末永い友好の関係を築いてまいりたいと考えております。

報告の第2は、「**株式会社モンベルとの包括連携協定の締結**」についてであります。

本年7月12日、株式会社モンベルと釧路市は、アウトドア活動等の促進を通じた地域の活性化及び住民生活の質の向上を図ることを目的として、大阪のモンベル本社におきまして辰野会長立会いのもと、包括連携協定を締結いたしました。

株式会社モンベルにおかれましては、令和4年10月1日に釧路市・弟子屈町をフレンドエリア登録いただいております、モンベルクラブ会員へ釧路市の自然やアクティビティなどの地域情報を発信いただいております。

雄大な自然環境、タンチョウ・マリモなどの生物多様性、豊かな食、アイヌ文化など、地域の魅力を生かした取り組みとともに地域経済の活性化を進めている釧路市において、

本包括連携協定の締結は大変有意義で心強いものと考えております。

具体的な連携事業につきましては、今後、協議の上、検討していくこととなりますことから、幅広い事業を展開する株式会社モンベルがお持ちの知見やノウハウを生かしながら、協定項目に基づく取り組みを進めてまいりたいと考えております。

報告の第3は、「フジドリームエアラインズのチャーター便運航」についてであります。

株式会社フジドリームエアラインズは、静岡空港を拠点に、小型リージョナルジェット機で地方と地方を結ぶ航空会社で、釧路空港へは、2011年と2013年に、名古屋の小牧空港、松本、静岡及び新潟など計54便の釧路チャーター便を運航していただいております。

市といたしましては、2013年以降も継続的に経済界とともに静岡本社を訪問し、チャーター便の運航について要請してきたところであります。

この度10年ぶりの運航となる釧路チャーター便は、8月17日から24日までの期間、静岡や神戸などと計23便を運航していただいたところであり、フジドリームエアラインズからは、予約率が8割を超え道東人気根強いとの声もいただいております。

初便到着時には、くしろ広域観光誘致推進協議会のメンバーにて、搭乗されたお客様に観光パンフレットや記念品を配布する歓迎行事を実施いたしました。

今回のチャーター便は、釧路空港を拠点とした釧路湿原や屈斜路湖、阿寒湖をはじめ、知床半島への観光ツアーが中心となっており、ツアー参加者には、ひがし北海道ならではの観光・自然体験・食の魅力などを満喫していただき、来年以降の継続運航、さらには増便へと繋げていただけるよう期待しているところであります。

報告の第4は、「工事発注状況」についてであります。

本年度の建設事業の発注予定額は、約430億円となっており、8月31日現在における発注済額は約415億2千万円であり、発注率は、96.6%となっております。

このうち、地元企業への発注は、金額で約235億3千万円、率ではおよそ56.7%となっております。

主な建設事業別の発注率につきましては、道路事業が約69%、上水道事業で約89%、下水道事業で約85%、住宅建設事業は約96%の状況となっております。

今後とも地域経済の動向を念頭に置き、工事の早期発注に努めてまいります。

以上で、市政報告を終わります。